

平成21年6月2日

総務部 予算調整室

連絡先 059-224-2216

## 平成21年度 6月補正予算について

今回の補正予算は、経済危機対策を実施するため国が編成した平成21年度第一次補正予算や本県の厳しい雇用・経済情勢に対応し、緊急に実施する必要がある事業について、それぞれ所要の措置を講じるものです。

【6月補正後の予算規模】

(単位:千円、%)

	20年度最終 予算額	21年度現計 予算額	6月補正額	補正後累計	伸び率	
					/	/
一般会計	735,445,375	686,374,840	31,660,894	718,035,734	2.4	4.6
特別会計	22,805,381	22,458,240	205,245	22,663,485	0.6	0.9
企業会計	68,311,794	61,924,026	208,636	62,132,662	9.0	0.3
合計	826,562,550	770,757,106	32,074,775	802,831,881	2.9	4.2

一般会計の内容

31,660,894千円

### 1 歳入の主要点

#### (1) 国庫支出金

20,923,782千円

国庫補助金については、緊急雇用創出事業臨時特例交付金で7,220,000千円、地域活性化・経済危機対策臨時交付金で5,443,116千円、地域活性化・公共投資臨時交付金で4,108,122千円、公共事業関係補助金で2,873,658千円、森林整備加速化・林業再生事業費補助金で1,000,000千円をそれぞれ増額するなど、20,923,782千円を増額補正する。

#### (2) 県債

9,055,000千円

県債については、公共事業等の増に伴い、9,055,000千円を増額補正する。

#### (3) 繰入金

1,387,122千円

基金繰入金については、森林整備加速化・林業再生基金で720,000千円、安心子ども基金で387,500千円、財政調整基金で229,543千円をそれぞれ増額するなど、1,387,122千円を増額補正する。

## 2 歳出の主要点

( 1 ) 第三次緊急雇用経済対策 23,440,894千円

### 雇用対策

リーディング産地新規参入者受入体制強化緊急支援事業 47,000千円

先進的な産地において、雇用情勢の厳しい他産業からの新規参入者の受入をすすめるとともに、高齢者・障がい者を活用した生産体制の構築を図るために必要となる施設整備等に対して支援する。

### 経済対策

#### ア チャンスづくり

「元気が出る出る三重の商談会」開催事業 10,367千円

県内中小企業と大手企業との新たな取引や技術提携等を促進するため、大手企業等が必要とする技術等のニーズと、県内中小企業が持つ技術等のマッチングを行い、県内中小企業の販路開拓等を支援する。

首都圏・海外市場開拓支援事業 22,082千円

首都圏における県産品流通を早急に拡大するため、取引先として適当なバイヤーを選定したうえでマッチング交流会を開催するとともに、商談支援や県産食材の魅力をPRする。

地産地消・地域連携創造支援事業 30,000千円

地産地消運動における民間活動の一層の定着を早急に促進するため、民間事業者が行う直売所の整備に対して支援する。

真珠養殖生産性向上等支援事業 30,000千円

真珠養殖業における品質の向上、生産性の向上等を図るため、水産研究所において開発が進められている新しい養殖技術を導入するなど、意欲ある真珠養殖業者の取組を支援する。

森林整備加速化・林業再生基金事業 720,000千円

間伐等による森林整備の推進、間伐材等の森林資源を活用した林業の推進及び木材産業等の地域産業の再生を図るため、地域が取り組む間伐、木材加工流通施設等整備、間伐材の流通の円滑化及び地域材を活用した公共施設整備等に対して支援する。

宿泊観光推進事業	10,000千円
三重県の交通・物産資源を活用した訪日旅行商品造成支援事業	11,642千円
観光コンテンツ制作事業	6,000千円

国内、海外から県内への誘客をより一層図るため、新たな旅行商品づくりや情報発信を行うとともに、食、歴史文化、自然、景観等を素材とした動画コンテンツ等を作成し、機会を通じて本県観光情報をPRする。

## イ 内需拡大

公共事業等	17,255,720千円
一般公共事業	5,717,853千円

国の補正予算等により、道路事業で1,393,000千円の増額、港湾事業で1,190,000千円の増額、漁港漁村事業で900,583千円の増額、森林山村事業で802,327千円の増額、河川事業で690,000千円の増額、砂防事業で556,000千円の増額を行うなど、あわせて5,717,853千円を増額補正する。

直轄事業	6,586,867千円
------	-------------

国の補正予算等により、道路事業で3,296,666千円の増額、河川事業で2,878,200千円の増額を行うなど、あわせて6,586,867千円を増額補正する。

県単公共事業	4,941,000千円
--------	-------------

公共土木施設維持管理事業で1,538,500千円の増額、道路事業で736,500千円の増額、砂防事業で600,000千円の増額、河川事業で480,000千円の増額、森林山村事業で352,000千円の増額を行うなど、あわせて4,941,000千円を増額補正する。

県有車両の環境対応車への買い換え	397,907千円
------------------	-----------

県有車両のうち走行距離が10万kmを超えているなど老朽化している車両について、環境対応車への買い換えを行う。

地上デジタル放送対応設備整備	197,073千円
----------------	-----------

平成23年7月を期限とするテレビ放送の地上デジタル放送への完全移行に伴い、県立学校や県施設において地上デジタル放送が視聴できるよう整備する。

住宅用太陽光発電啓発普及事業	3,001千円
新エネルギー普及促進事業	10,000千円
広域防災拠点等太陽光設備導入事業	64,521千円
災害対策本部地方部等太陽光照明設備導入事業	40,500千円

太陽光発電について県民に対する普及啓発を行うとともに、太陽光発電を導入する事業者への支援を拡大する。また、広域防災拠点施設や県地域庁舎において災害時の非常電源を確保するために太陽光発電設備などを設置する。

## 生活対策

### ア くらしの安全

交通信号灯器更新整備(LED化)事業	123,916千円
くらしの道路交通安全施設整備事業	44,420千円

県民の安全・安心な生活及び円滑な交通環境を確保するため交通信号機を整備するとともに、老朽化し更新が必要な灯器をLED化する。

犯罪抑止の最前線拠点整備事業	92,341千円
----------------	----------

高齢化が進んでいる地区、子どもや女性に対する声かけ事案が多く通学児童や学生が不安を抱えている地区などを対象に、交番・駐在所を緊急に整備する。

交通施設バリアフリー化事業	257,598千円
---------------	-----------

駅舎における移動の円滑化を進めるため、鉄道事業者が行う駅舎へのエレベーター等のバリアフリー化設備設置に対して支援する。

(対象駅：近鉄富田駅ほか10駅)

三重県震度情報ネットワークシステム更新事業	134,337千円
-----------------------	-----------

国から震度観測点の新たな配置基準が示されたことを踏まえ、本県の配置計画を見直すことに伴い、18箇所の計測震度計の追加工事を実施する。

(震度計整備数51 69)

防災行政無線整備事業	39,172千円
------------	----------

平成5年度に県、市町、消防本部、防災関係機関に整備した衛星系防災行政無線について、設備の老朽化による故障の頻発や情報の多様化・大容量化に対応するため、次世代機器へ更新する。

## イ 安心の確保と健康長寿

### 看護師等養成所教育拡充設備補助事業

55,000千円

改正された看護基礎教育カリキュラムに基づき新たに必要とされる教育機材等を整備しようとする県内看護師養成所に対して支援する。

### 検査機器整備

100,692千円

保健環境研究所における新型インフルエンザなどの感染症や食の安全・安心確保のための検査にかかる検査態勢の強化を図るため、緊急的に機器・設備整備を行う。

## ウ 次世代・子育て

### 放課後児童対策事業費補助金

88,309千円

放課後の遊びや生活の場を提供する放課後児童クラブ及び小型児童館の設置について、平成22年度計画の一部を前倒しにより実施する。

### 安心こども基金保育基盤整備

392,500千円

雇用・経済情勢の悪化等に伴い、待機児童が増加する傾向がみられることや、多様な保育ニーズが高まっているため、安心こども基金を活用して、緊急的に保育所を整備する。

### 不妊相談・治療支援事業

67,100千円

高額な医療費がかかる体外受精、顕微授精を対象とする特定不妊治療助成事業の補助限度額の改正に伴い、助成額の増額を図る。

### 高等学校等進学支援事業

30,000千円

経済・雇用情勢の悪化に伴い、学業の継続が困難となる高校生等が今後も増加することが見込まれることから、修学奨学金の新規貸付枠を拡大する。

### 新時代に対応した産業教育推進事業

440,259千円

県立高校に環境技術、情報技術、制御技術等産業界の先端技術や社会のニーズに対応した産業教育設備等を整備する。

特別支援学校スクールバス整備事業 120,372千円

特別支援学校における在籍者数の増加に対応するため、杉の子特別支援学校に緊急にスクールバスを追加配備するとともに、老朽化により運行に支障が生じるおそれのあるスクールバスを更新する。

(2) 基金積立金 8,220,000千円

国からの交付金を次の基金に積み立てる。

基金名	積立額
(新) 森林整備加速化・林業再生基金	1,000,000 千円
緊急雇用創出事業臨時特例基金	7,220,000 千円

(3) 債務負担行為の主要点

三重県総合文化センターの指定管理に係る協定

(期間：平成21年度～平成26年度)

(限度額：3,797,677千円の債務負担行為を設定)

三重県総合文化センター(文化会館、男女共同参画センター、生涯学習センター)の次期指定管理者の指定等に伴う債務負担行為の設定。

特別会計の内容	205,245千円
---------	-----------

1 歳出の主要点

- (1) 母子及び寡婦福祉資金貸付事業特別会計 115,245千円  
母子・寡婦家庭の児童等の、高校や大学などの進学・修学に伴う費用について、経済情勢の悪化等の事情により、貸付申請が増加していることから、その貸付枠を拡大する。
- (2) 農業改良資金貸付事業等特別会計 90,000千円  
新規就農者が機械・施設等を取得するための資金などについて、新規需要の増加が見込まれることから、貸付枠を拡大する。

企業会計の内容	208,636千円
---------	-----------

1 歳出の主要点

- (1) 工業用水道事業 173,450千円  
北伊勢工業用水道改良費等について、耐震補強工事など、173,450千円を増額補正する。